

三崎ガッツについて

- 1) 沿革
- 2) 活動の目的
- 3) 少年野球の組織
- 4) 三崎ガッツの組織
- 5) 活動内容
- 6) 連盟運営資金
- 7) 30年度ガッツ協賛金
- 8) ガッツ卒団生数
- 9) ガッツ会計
- 10) 保護者へのお願い

1) 三崎ガッツ浴革

年度

監督名

1978年	子供会から独立、一期生13名卒団	田島栄興
1983年	中日少年優勝、県学童優勝、監督交代	片岡龍三
1986年	全日本学童優勝	
1989年	市長杯優勝	
1992年	中日少年優勝	
1993年	監督交代	前山邦雄
1998年	監督交代	渡部英男
2000年	市民体育準優勝 吉田 崇卒団	
2004年	県学童優勝、体協杯準優勝	
2010年	三崎ガッツ規約制定	
2012年	市長杯優勝	
2015年	監督交代	宮内福德
2018年	県学童準優勝	

2) 活動の目的

第2章 目的

第2条 本クラブは、「球道育心」をモットーに、スタッフ、保護者が連携し、少年野球を通じて部員の健全育成を図ると共に、本クラブの活躍が、関係者を含む多くの人々に感動を与えることを目的とする。

第3章 活動

第3条 目的を達成するために、次の活動を行う。

- (1) 定期的な野球練習
- (2) 少年野球連盟が主催する野球大会への参加
- (3) コーチ会、役員会が必要と認める試合への参加
- (4) その他目的達成に必要な行事への参加および企画

3) 少年野球の組織

愛知県軟式野球連盟 豊明支部



会長

豊明市
少年野球連盟

副会長

注) 写真は、イメージです。

審判部

運営係

吉田
さん

松田
さん

山崎
さん

チーム審判

審判長

ブロック長

三崎ガッツ

阿野ジュニア

沓掛
イーグルス

豊明
クラウンズ

舘スターズ

4) 三崎ガッツの組織

渡部
(相談役)

事務局 (会計)
岡田さん

吉田審判
(※1)

山崎ブロック長
(※2)

コーチ会 1年ごと更新

宮内 監督

森コーチ

吉田コーチ

父兄コーチ

保護者会 任期 1年

中村 会長

副会長

会計

書記

※1.各チームから審判部へ1名派遣。任期なし。

2008年小椋、2009年～大庭、2021年～吉田

※2.各チームから運営係に派遣。任期1年以上。

2007~8年宮内、2013~14年望月、2017~19年相羽、2020年垣内、2021年～山崎

5) 活動内容

1) 定期練習

雨天、年末年始、お盆を除く、土曜、日曜 9:00~17:00

2) 豊明市少年野球連盟主催大会出場 (7大会)

体協杯、市長杯、県学童、全尾張、市民体育、新人戦、桶狭間

3) その他の大会への出場

▽尾張東部学童軟式野球大会 (尾張8支部主催)

▽尾張東部少年野球リーグ (春季、ウィンターリーグ、秋季トーナメント、教育リーグ)

▽ろうきん杯、ヘーベル杯 (名古屋軟式野球連盟主催)

▽愛名Tボール大会、愛知県Tボール大会

4) その他

6年生ナイター、野球教室、ごみ0活動、ラジオ体操

6) 連盟運営資金

豊明市少年野球連盟 (平成26年の結果から見積算出)

【収入】	各チームからの大会参加費	210,000
	各チームからの運営費、連盟登録費用	75,000
	助成金	110,000
	桶狭間大会からの繰入金	265,000
		650,000

参加費+協賛金
- 大会運営費



【支出】	愛知県軟式野球連盟登録費	50,000
	大会運営費 (審判弁当等)	100,000
	大会景品代 (メダル、楯)	200,000
	チーム補助 (上位大会参加費)	85,000
	消耗品 (ボール等)	35,000
	山田グラウンド使用料	65,000
	6年生ナイター	25,000
	監督会議、審判講習会費	20,000
	尾張東部連合会費	20,000
	会長渉外費 (出張、上位組織会議)	30,000
	慶弔費	20,000
		650,000

赤字分は、今までの
繰越金で賄われてる

7) 30年度の三崎ガッツ協賛金

【1万円枠】

JAあいち尾東
ナカノ金物
エーエスペイント
鹿島道路株式会社
東海電炉株式会社
服部建工
渡久地工業

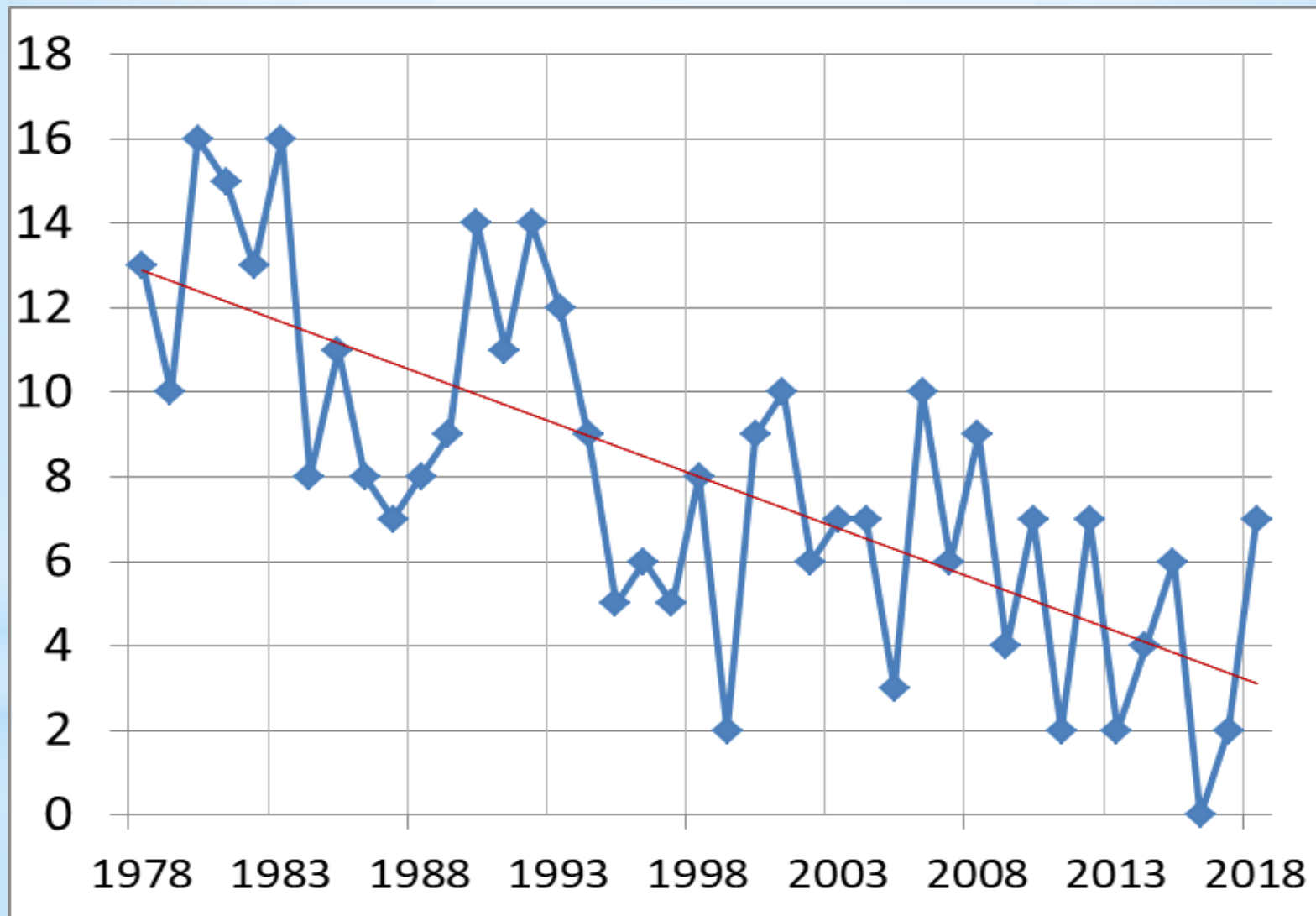
【5千円枠】

そう体堂
中島商事株式会社
名古屋国際観光バス
MARCO CYCLE
酒楽
晴レルヤ酒場

チーム負担を増やすことなく、少年野球を運営する為、今後も少年野球に協賛いただける優良なスポンサーを発掘していく必要があります。

8) ガッツ卒団生数

全328名



9) ガッツ会計 (平成31年度)

収入の部		
前年度繰越金		¥189,370
H31年4月分	15名	22,500
5月分	15名	22,500
6月分	15名	22,500
7月分	16名	24,000
8月分	16名	24,000
9月分	16名	24,000
10月分	18名	27,000
11月分	18名	27,000
12月分	18名	27,000
R2年1月分	19名	28,500
2月分	19名	28,500
3月分	19名	28,500
入会金	4名	2,000
スポーツ保険負担金(親)		12,000
合計 ①		¥509,370

支出の部	
連盟費	15,000
大会参加費(15大会)	107,000
尾張東部 納会	22,000
スポーツ保険	46,000
遠征費	9,990
合宿費	26,720
事務費	1,097
親子大会費	26,389
卒団生記念品(アルバム代含む)	7,000
ボール	35,244
石灰	6,648
監督、コーチ用チェア 3点	14,670
プロ野球2軍試合観戦	1,500
会館使用料	1,000
山田グラウンド使用料	2,010
ゴミ処理費	1,200
救命講習参加費	4,000
知多東浦シニア 寄付金	5,000
支出合計 ②	¥332,468
次年度繰越金 ①-②	¥176,902

10) 保護者へのお願い

【1】少年野球運営への協力(野球ができる環境づくり)

- ▼運営係、審判団としてチームを代表して活躍
- ▼試合の審判、グラウンド整備、得点係、車出し、お茶出し
- ▼練習時のサポート（グラウンド作り、ノック、バッティング補助、ボール拾い、安全管理）

【2】メンバーの積極的勧誘

- ▼Tボールなどを通じて小さい子、母の興味を誘う
- ▼知り合いへの声掛け、公園でキャッチボールしてる子を誘う
- ▼ポスター、ホームページの充実

【3】桶狭間大会への協賛スポンサーの発掘

- ▼目標10万円（平成31年実績 10万円）

子供たちが、元気に楽しく野球をするためには、多くの方々のボランティアが必要です。皆様のご理解とご協力をお願い致します。（宮内）

11) ブロック長心得

1. 監督会議には全員出席し事務局の指示を受ける。大会の開閉会式には担当ブロック長と次担当ブロック長が出席し大会の運営にあたる。やもうえず欠席する場合はブロック長間で話し合い事務局に必ず連絡する事。
2. 事務局からの連絡事項はブロックの監督へ連絡すること。
3. グランド内では審判長の指示に従い試合を速やかに進行させて下さい。
4. 試合開始前のメンバー表の交換、練習時間、タイマーの管理（試合開始時間）また試合中の審判への御茶出しの指示など。
5. 鍵は試合前日の夜8時迄に必ず勅使会館へグラウンド使用料と引き換えに借りて来る事。
6. 各大会運営の責任者となり本部席のお茶、弁当等の手配をし、大会ごとに収支を締め会計報告を事務局に提出する。
尚、審判用弁当の数は審判長に確認を取ること。
7. 緊急連絡は事務局からブロック長、運営部長、審判長に連絡をする。
8. ブロック長は集合時間の30分前には、グラウンドの鍵を開け試合の準備等を担当チーム指示しグラウンド整備と試合を行うそれぞれのチームへ指示を出す。
9. ブロック長は役員との懇談会に出席して下さい。
9. 大会担当ブロックのブロック長は監督会議の書紀を勤め、事務局に提出する事。

1) 連絡 会長、副会長、審判長などからの指示、連絡を受け各ブロック所属の監督へ連絡をする。

2) 大会運営 豊明の6大会、尾張東部の豊明ブロック1大会、桶狭間大会

①大会の監督会議への出席 (8回くらい、最近は、土曜の18時～19時)
抽選準備、連絡事項確認、参加費回収、グラウンド使用許可をもらう、飲み物準備、片づけ・・・

②豊明の大会開催日

前日グラウンド使用許可をもって勅使会館で山田球場のカギを借りる。
本部を開け、清掃、初日のみ開会式準備、放送機器、優勝旗など。
開会式への参加。大会のアナウンス。開会宣言。
開会式後の監督会議へ参加。連絡事項確認。

メンバー表回収、トスで先攻後攻を決める。シートノック案内。時間管理。
試合開始以降、本部に詰める。得点記録表記入。試合時間管理。
審判用お弁当の手配。お茶、備品等の購入など。

試合終了後、本部清掃片づけ、施錠、ごみ捨て。

勅使会館へカギを返し、グラウンド使用料を支払う。

試合結果を中日新聞本社へFAX送信。

豊明の大会1大会たり延べ3日(日曜日)。4試合。

雨の日は、7時に山田球場へ集合、会長、監督、審判長と対応を決める。

③尾張東部の大会 12試合くらい。

開会式は春日井のため対応不要。他のやることは、豊明の大会と同様。

④桶狭間、6日間。51試合。

6時30分集合で、17時ころまで出ずっぱり。

景品、パン、弁当手配、各種おもてなし、国旗掲揚、開会式、表彰式対応、
ブラスバンド送迎、各面の備品整理、トーナメント表メンテ、
掃除片付け、ごみ捨て、毎日反省会への参加・・・

3) 会計 大会ごとのお金を管理し、領収書をまとめ収支結果を会長へ渡す。

4) その他 ナイターのお手伝い、桶狭間打ち上げ参加など

今までは、2名でやっていましたが、来年からは5名で対応のため、
負荷は、今までの半分くらいになると思います。
呼び名も、ブロック長から運営係に変わります。

これからは、チームに4年おきに回ってくるブロック長と違い、常に
運営係を出さなければなりませんので、役員同様、誰もが一度は
経験する役割と考えた方がいいかもしれません。

子供たちが、楽しく、元気に野球をするためには、どうしても
裏方のボランティアの人たち（審判団、運営役、スタッフ）が必要です。
ご協力をお願いします。